

令和 7 年度

グループホーム 天神 金さん銀さん

自己評価・外部評価・運営推進会議評価表

特定非営利活動法人 生活支援センター アットホーム新川

令和7年度 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

グループホーム天神金さん銀さん

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・法人理念をホーム内に掲げている。 ・年度末に施設の運営方針を振り返り次年度に繋げている。 			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一員として日常的に交流している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の広報誌を地域に配布している。 ・認知症カフェの開催を地域に呼びかけている。 	認知症への理解を深める目的で「はなもサロン」を行った 地域の高齢者に対し、流しうめんなどのレクリエーションに招待した		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議で活動・事故・避難訓練等の報告をしている。 ・自己評価を行い、外部評価で意見を頂いている。 	家族・各種地域団体・行政の参加で、今後の地域密着活動について協議した		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・市の介護保険係及び地域包括支援センターと連絡を取り、事業所の実績を伝えて情報を得ている。 	運営推進会議の委員として参加いただき運営に関する情報提供や助言をもらう		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束については、全職員研修を毎年実施。 ・月2回の職員会議で検討し、事案がある場合は身体拘束適正化委員会(運営推進会議)で審議する。 		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	足元センサーの設置など必要最低限のセンサー利用と月2回の職員会議で身体拘束の見直しを行っている。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待防止委員会を事業所内に設置し、月2回の職員会議で事案を検討。 ・職員全体研修で虐待防止をテーマ職員研修を実施している。 ・事案は運営推進会議と市へ報告。 		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	虐待防止の全体研修の実施と虐待防止委員会の実施で職員会議の中で話し合われている。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・一部職員は研修を受けており、研修成果を職員会議で報告している。 ・家族からの相談には本部からの支援が受けられる体制が整っている。 ・法人には顧問弁護士がいる。 			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時には本部職員もケアマネジャーで重要事項説明書など必要書類を提示し利用者と家族が納得できる十分な説明を行っている。 			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・家族等の意見や要望は、ケア記録を使って職員共有している。 ・家族の来訪時に要望や意見を伺っている。 ・家族会を開催する。 	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ケアマネが窓口となり、家族の要望など受け付けている。運営推進会議で家族からの意見をいただいている。	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の各委員がテーマに沿って法人全体で意見交換等をしている。 ・月2回の職員会議で要望などを話し合い、管理者が本部へ要望する。 			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・ネット環境の充実で本部と事業所の実績、勤務状況が把握できている。 ・就業規則の見直し、改正により、職場環境・条件の整備ができている。 ・職場環境の改善で「がんばる介護事業所雇用環境部門賞等を受賞。 	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	勤務状況が給与や賞与に反映されている。永年勤続職員の表彰がある。	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・外部講師による職員全体研修を年2回、リーダー研修を年4回、他ケアマネ、看護師、調理員研修会を実施。 	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	管理者研修や職種ごとの研修を実施している。内外の研修に参加し、会議で他の職員に研修内容を伝達している。	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・多方面の同業者との交流はできていないが、法人内の各事業所の職員とは委員会や、全体研修を通して意見交換ができている。 			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度のスローガンのもと、アットホームな生活環境と支援を心掛けている。 			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・十分な感染症対策のもと面会が可能になっている。 ・面会時間の制限に理解を得ている。 	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	なじみの人や場との関係や交流について、居室での面会や今後の環境変化についての対応について意見交換した	

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・無理強いはせず、本人のペースで過ごしてもらっている。 ・傾聴を心がけ、思いに寄り添っている。 			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアプラン作成時に本人や家族の意向を確認している。 ・月2回の職員会議でケアプランの評価を見直している。 	チームケアの範囲はどのようになっているか 介護計画の作成方法について説明	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ケアプラン作成時は本人や家族の意向を確認し取り入れている。職員会議時ケアプラン評価見直しを行っている。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の様子や気づきを介護記録に残して情報を共有している。 ・職員会議で支援のあり方を検討している。 		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日々の様子や気づきを介護記録に残し職員間で情報共有している。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれ出るニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・音レク発表会等イベントに家族を招待している。 ・眠りスキャンの全床設置にて睡眠状態の把握ができている。 	NPO 法人の地域密着活動として事業所独自の「認知症カフェ、はなももサロン」をはじめたことを説明		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的な参加は難しいが、地区文化祭への作品の出品と見学に出かけている。 ・天神地区内の花見外出などを実施。 ・コロナ禍後あまりできていない。 	利用者の地域資源と協働する活動として、東山円筒分水の見学及び地区文化祭への作品の出品と見学を紹介		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・かかりつけ医の往診で適切な医療を受けている。 ・発熱などの異常時は電話で医師の指示を受ける。 			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・入退院時、富山ろうさい病院の地域連携室と情報を交換して病状の把握に努めている。 		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入退院時に地域連携室と情報交換に努めている。

23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所ですることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>・重度化した場合は、本人、家族と協議して今後の対応を検討し、本人にとって最も良い場所を選択できるように支援している。</p>		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>重度化した場合、本人家族と今後の対応を検討し、本人にとって最も良い場所が選択できるよう支援。</p>
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>・急変や事故の場合は、看護師やマネージャーに連絡して指示を受ける。 ・緊急時は救急車の要請をするマニュアルがあり対応できる。</p>			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>・年2回、夜間と日中想定で火災避難訓練を実施。消防士より消火器の取り扱いや訓練の指導を受けている。 ・9月にシェイクアウト訓練を実施。 ・年2回災害時におけるBCP机上訓練を行っている。</p>	<p>天神金さん銀さんの立地環境から水害の心配はない 地震や火災などを中心に事業継続計画の作成を紹介 年2回の机上訓練の説明</p>	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>年2回、日中と夜間想定で火災避難訓練を実施し消火器の取り扱いや訓練指導を受けている。9月もはシェイクアウト訓練を実施。</p>
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>・一人ひとりの個性を理解して、その人に合った声掛けを心掛けている。 ・職員が間に入り、トラブルにならないように利用者への配慮をする。</p>		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>一人ひとりの人格を尊重した対応を行っている。職員が利用者間に入り声掛けをしている。</p>
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>・日常生活において、無理強いはせず能力に応じたレク活動や家事分担を行っている。</p>			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>・誕生日にはリクエストランチを提供している。 ・昼食作りやおやつ作りで食事を楽しむことができている。</p>		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>利用者の希望も取り入れ、食事を楽しむことができる。準備や片付けは一部しかできていない。</p>
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>・食事や水分の摂取量はケア記録で管理。 ・一人ひとりの食事形態や嚥下状態に合わせた食事を提供している。</p>			

30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・毎食後、口腔内の清潔保持に努めている。 ・週1回、義歯洗浄・歯ブラシ・コップの消毒を行っている。 		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎食後、口腔内の清潔保持に努めている。自力でできない人には介助支援を行っている。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・排泄チェック表にて、各自の様子を伺いトイレ誘導、パットの汚染状況を確認している。 		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ケア記録内の排泄チェック表にてトイレ誘導、パット交換を行っている。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・概ね時間や曜日は決まっている。 ・利用者の体調や、希望によっては変更もある。 			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・眠りスキャンを活用している。 ・睡眠状態の把握と、トイレ覚醒時の支援ができる。 			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・毎食ごとに職員が管理している。 ・薬の追加や変更などは職員全員に申し送り、把握できている。 ・薬情報はケアアプリで管理している。 		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎食ごとに職員が服薬確認と記録をつけ、服薬支援を行っている。薬の追加や変更などはケア記録を申し送りで管理している。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントや行事などを取り入れながら楽しみや気分転換を図っている。 ・お彼岸には、おはぎを手作りして季節を感じてもらう。 	コロナ禍で外出が制限される中、金さん銀さん内でおやつや昼食などの調理を行う機会が増えている状況を紹介		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるよう支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ以降なかなか外出はできないが、花見は揃って出かけている。 	コロナ禍で外出が制限されていたが、家族との面会や外出が少しずつ増えている		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるよう支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・入居者はお金の所持はしていない。 ・家族からお小遣いとしてお金を預かり、必要な生活用品(おむつ代など)の購入の支払いを職員が行っている。 			

38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・遠方の家族からの贈り物が届いた際は、ここでの暮らしぶりなどを電話や手紙にして返している。 ・希望があれば電話を取り次ぐ。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	① A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・共有スペースでは自由にテレビや音楽を楽しんでいる。 ・壁には共同作品の季節の壁画が飾ってあり、温かみのある雰囲気を出している。		① A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	共有スペースでは自由にテレビや音楽を楽しんでいる。壁には季節の壁画などが飾ってあり、温かみのある空間づくりをしている。中庭では花壇づくりで季節感を味わってもらっている。
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 充分にできている ② B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・本人の気持ちを傾聴し日々穏やかに安心できるように支援している。			
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 充分にできている ② B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・家族から生活歴・暮らしぶりの情報を聞いて支援に生かしている。 ・情報はケア記録に入力し、ケアプランの作成に活用している。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	① A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・家族、職員、医療機関との情報交換を行っている。 ・情報はケア記録に入れて、職員間で共有し、日々のケアに活用している。		① A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族・職員・医療機関との情報交換を行っている。情報はケア記録で共有している。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	A. 充分にできている ② B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人のペースに合わせた支援を行っている。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	A. 充分にできている ② B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染みの家具やテレビなどの持込で部屋でも自由に過ごすことができています。		① A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	なじみの家具や家族写真など自由に過ごしてもらっている。家具の配置などは家族と相談し導線の安全を含めて決めている。

45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている ③. あまりできていない D. ほとんどできていない	・個別に外出することはできていない。 ・家族の同伴で外出や催事に参加している。	感染症分類でコロナが5類へ移行し、家族との居室面会や外出が少しずつできるようになってきている		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	①. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・利用者のできること、できないこと、分かること、分からないことを把握して本人に見合った支援をしている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている ②. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・日常生活の中で笑い声や会話が弾み、賑やかな環境が保たれている。		A. 充分にできている ②. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常生活の中で笑い声や会話が弾み賑やかな環境が保たれている。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている ③. あまりできていない D. ほとんどできていない	・地域住民との交流はできていない。 ・事業所のイベントの際は、近隣住民宅へチラシの配布し、参加を募る検討をしている。	地域住民との交流はコロナ禍で減少 運営推進委員の方の協力で少しずつ増やしていきたい イベントへの地域住民の参加を再開したい		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	①. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・利用者からは「ここは住みよい所」と聞かれる。 ・利用者の気持ちを受け止め、傾聴と寄り添いを心掛けている。	天神金さん銀さんの生活環境は利用者から好評である 安心の日々やよりよい日々がさらに実感できるよう努めたい	①. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	“利用者から「ここは住みよいところ」と言われる。職員は利用者の気持ちを受け止め安心のケアを心がけている。 運営会議で訪問するが、臭いと感じたことはない。清潔さを感じる。”